

平成21年12月期 第3四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 ソルクシーズ

コード番号 4284 URL <http://www.solxyz.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長尾 章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 秋吉 邦彦

TEL 03-6722-5011

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第3四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第3四半期	6,664	—	△56	—	△105	—	△1,121	—
20年12月期第3四半期	7,275	11.5	441	△34.8	449	△37.8	123	△68.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第3四半期	△91.11	—
20年12月期第3四半期	9.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第3四半期	6,201	2,841	45.6	232.14
20年12月期	8,050	4,125	51.0	331.49

(参考) 自己資本 21年12月期第3四半期 2,826百万円 20年12月期 4,106百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
21年12月期	—	0.00	—	—	—
21年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,300	△10.6	140	△78.9	110	△81.2	△1,000	—	△82.12

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第3四半期	13,410,297株	20年12月期	13,410,297株
② 期末自己株式数	21年12月期第3四半期	1,233,865株	20年12月期	1,023,065株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第3四半期	12,305,390株	20年12月期第3四半期	12,387,917株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期債務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

3. 平成21年2月6日に公表いたしました「運用有価証券評価損の計上ならびに過年度決算の訂正について」に伴い、前年同期の数値を修正して表示しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成21年1月1日～平成21年9月30日)におけるわが国経済は、昨年秋以降の経済危機による景気の低迷が続いており、企業収益については下げ止まりの傾向がみられるものの、個人消費及び設備投資は依然として低水準にあり、厳しい状況が続いております。

当社グループが属する国内IT市場においては、業界特性として、景気の影響が一步遅れて現れており、各四半期ごとに経営環境は厳しさを増しています。

このような状況下、当社グループの第3四半期(1月～9月)の売上高は、受託開発案件の減少や、自動車教習所向けソリューション事業の売上減少等により、前年同期比8.4%減の6,664百万円となり、これに加え、各受託開発案件の利益率の減少等も重なり、売上総利益は前年同期比22.1%減の1,269百万円となりました。

さらに、前年度中の子会社の増加による販売費及び一般管理費の増加等により、営業損益は56百万円の損失(前年同期は441百万円の営業利益)となり、運用有価証券の評価損の計上により経常損益は105百万円の損失(前年同期は449百万円の経常利益)となりました。また、第2四半期会計期間に計上した子会社に係るのれんの減損により、四半期純損益は1,121百万円の損失(前年同期は123百万円の純利益)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の当社グループ総資産は、多額ののれんを減損したこと及び期末休日要因で増加した前期末の売掛金が正常に復したことを主因に、前連結会計年度末に比べて1,848百万円減の6,201百万円となりました。

負債は、買掛金および未払法人税等の減少などにより、同565百万円減の3,359百万円となりました。

純資産は、のれんの減損等による純損失の計上により利益剰余金が減少し、同1,283百万円減の2,841百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

昨年度から続く経済危機による景気の悪化については下げ止まりの兆しがみられるものの、IT業界においては、本格的な回復は来期以降になるとみており、当期は引続き厳しい事業環境が続くものと想定しております。

上記の環境を鑑み、当社は、平成21年7月27日に業績予想を修正しており、現時点でこれに変更は御座いません。(詳細は同日付「特別損失の計上と別途積立金の減少に関する決議及び業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。)

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

四半期会計期間中に著しい貸倒実績が発生しない限り、前連結会計年度末に算定した貸倒実績率を使用しております。

②たな卸資産の実地棚卸の省略

実地棚卸は行っておりません。

③連結会社相互間の債権債務の相殺における差異調整の省略と未実現損益の消去における見積計算

重要性があれば、差異調整することとしております。

④繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等や一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合は、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を早期に適用しております。

②通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として個別法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これによる損益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,448,439	1,850,596
受取手形及び売掛金	1,227,389	2,040,567
有価証券	279,918	101,577
商品及び製品	18,215	40,510
仕掛品	397,315	80,082
原材料及び貯蔵品	3,315	3,153
その他	216,934	139,745
流動資産合計	3,591,528	4,256,234
固定資産		
有形固定資産	678,578	701,314
無形固定資産		
のれん	18,246	970,635
その他	138,018	145,374
無形固定資産合計	156,264	1,116,009
投資その他の資産		
投資有価証券	1,029,293	1,227,529
繰延税金資産	328,930	327,071
その他	417,910	424,381
貸倒引当金	△2,188	△2,188
投資その他の資産合計	1,773,945	1,976,793
固定資産合計	2,608,788	3,794,117
繰延資産	1,245	—
資産合計	6,201,562	8,050,351
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	301,557	715,081
短期借入金	733,400	627,000
1年内償還予定の社債	230,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	318,543	271,680
未払法人税等	7,987	243,850
賞与引当金	207,087	—
その他	298,017	619,401
流動負債合計	2,096,593	2,497,013
固定負債		
社債	80,000	220,000
長期借入金	317,461	385,470
退職給付引当金	751,241	700,952
役員退職慰労引当金	110,249	112,462

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負ののれん	1,188	1,697
その他	3,220	7,749
固定負債合計	1,263,361	1,428,332
負債合計	3,359,954	3,925,345
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,494,500	1,494,500
資本剰余金	1,451,280	1,451,280
利益剰余金	343,860	1,526,977
自己株式	△467,263	△367,386
株主資本合計	2,822,376	4,105,370
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,199	849
評価・換算差額等合計	4,199	849
少数株主持分	15,031	18,785
純資産合計	2,841,607	4,125,006
負債純資産合計	6,201,562	8,050,351

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	6,664,940
売上原価	5,395,094
売上総利益	1,269,845
販売費及び一般管理費	
役員報酬	221,220
給料	372,932
賞与	45,275
賞与引当金繰入額	27,597
役員退職慰労引当金繰入額	12,620
退職給付費用	16,094
法定福利費	73,114
地代家賃	88,289
支払手数料	64,581
のれん償却額	116,274
その他	288,702
販売費及び一般管理費合計	1,326,702
営業損失(△)	△56,856
営業外収益	
受取利息	20,450
受取配当金	1,279
負ののれん償却額	509
その他	9,722
営業外収益合計	31,961
営業外費用	
支払利息	17,222
デリバティブ評価損	57,105
その他	6,612
営業外費用合計	80,939
経常損失(△)	△105,834
特別利益	
固定資産売却益	78
投資有価証券売却益	2,107
保険解約返戻金	3,737
その他	3,780
特別利益合計	9,703

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成21年1月1日
 至 平成21年9月30日)

特別損失	
固定資産売却損	2,977
のれん償却額	856,775
投資有価証券評価損	960
役員退職慰労引当金繰入額	40,416
ゴルフ会員権評価損	2,838
特別損失合計	903,968
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,000,100
法人税、住民税及び事業税	112,028
法人税等調整額	10,482
法人税等合計	122,511
少数株主損失(△)	△1,430
四半期純損失(△)	△1,121,180

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	
売上高	2,025,811
売上原価	1,727,090
売上総利益	298,720
販売費及び一般管理費	
役員報酬	73,800
給料	119,252
賞与	2,704
賞与引当金繰入額	23,774
役員退職慰労引当金繰入額	4,224
退職給付費用	4,084
法定福利費	23,750
地代家賃	28,756
支払手数料	23,384
のれん償却額	1,040
その他	79,224
販売費及び一般管理費合計	383,995
営業損失(△)	△85,274
営業外収益	
受取利息	2,960
受取配当金	56
負ののれん償却額	169
その他	539
営業外収益合計	3,726
営業外費用	
支払利息	5,294
デリバティブ評価損	13,350
その他	4,759
営業外費用合計	23,403
経常損失(△)	△104,952
税金等調整前四半期純損失(△)	△104,952
法人税、住民税及び事業税	△4,284
法人税等調整額	△6,632
法人税等合計	△10,917
少数株主利益	3
四半期純損失(△)	△94,037

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成21年1月1日
至 平成21年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,000,100
減価償却費	86,286
のれん償却額	973,050
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,213
退職給付引当金の増減額(△は減少)	50,289
賞与引当金の増減額(△は減少)	207,027
受取利息及び受取配当金	△21,730
支払利息	17,222
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,107
デリバティブ評価損益(△は益)	57,105
投資有価証券評価損益(△は益)	960
ゴルフ会員権評価損	2,838
固定資産売却損益(△は益)	2,898
売上債権の増減額(△は増加)	815,060
たな卸資産の増減額(△は増加)	△294,605
仕入債務の増減額(△は減少)	△412,514
未払消費税等の増減額(△は減少)	△43,150
未払費用の増減額(△は減少)	△142,279
その他	△234,872
小計	59,167
利息及び配当金の受取額	27,808
利息の支払額	△17,011
法人税等の支払額	△352,401
営業活動によるキャッシュ・フロー	△282,438
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△4,744
有形固定資産の取得による支出	△20,462
有形固定資産の売却による収入	4,045
無形固定資産の取得による支出	△41,143
投資有価証券の取得による支出	△51,938
投資有価証券の売却による収入	96,773
有価証券の償還による収入	100,000
貸付けによる支出	△35,393
貸付金の回収による収入	27,618
その他	△3,308
投資活動によるキャッシュ・フロー	71,446

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成21年1月1日
 至 平成21年9月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	104,800
長期借入れによる収入	200,000
長期借入金の返済による支出	△231,711
社債の発行による収入	100,000
社債の償還による支出	△30,000
自己株式の取得による支出	△99,877
配当金の支払額	△62,669
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,458
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△230,449
現金及び現金同等物の期首残高	1,900,880
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,670,430

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(平成21年1月1日～9月30日)

当連結グループは、ソフトウェア開発及びその他の事業を事業の内容としております。ソフトウェア開発事業は、ソフトウェアの開発、およびそれに付随する情報機器販売、保守作業等を行っております。その他の事業は、映像・音響、セキュリティ関連事業等を行っております。このうち、ソフトウェア開発事業の売上高、営業利益の金額は、全セグメントの売上高、営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間(平成21年1月1日～9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

当第3四半期連結累計期間(平成21年1月1日～9月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成20年1月1日～9月30日)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年1月1日 至平成20年9月30日)	
	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		7,275,645 100.0
II 売上原価		5,646,116 77.6
売上総利益		1,629,529 22.4
III 販売費及び一般管理費		1,187,574 16.3
営業利益		441,954 6.1
IV 営業外収益		67,181 0.9
V 営業外費用		59,894 0.8
経常利益		449,241 6.2
VI 特別損失		8,473 0.1
税金等調整前四半期純利益		440,768 6.1
法人税、住民税及び事業税	309,619	
法人税等調整額	6,711	316,331 4.4
少数株主利益		969 0.0
四半期純利益		123,467 1.7

6. その他の情報

該当事項はありません。